

ILCプロジェクト

1 プロジェクトの概要

国際リニアコライダー(ILC)の実現により、世界トップレベルの頭脳や最先端の技術、高度な人材が集積されることから、イノベーションを創出する環境の整備などを進めることにより、知と技術が集積された国際研究拠点の実現を目指します。

2 これまでの取組状況

- ・「ILCによる地域振興ビジョン」(令和元年7月策定)に基づき、県内企業の加速器関連産業への参入促進、外国人研究者等の受入環境整備、グリーンILCを推進する共同研究、国内外への情報発信などの取組を推進
- ・岩手県ILC推進本部(令和元年8月設置)の7つの分科会により庁内関係部局と連携し取組を推進

ビジョン5本の柱

3 今後の取組方向

国際研究都市の形成支援

- ・県内港湾を活用した機材搬送に係る広域的な計画を具体化
- ・ILCを契機とした居住や交通、エネルギー等に関する地域の将来まちづくりを研究

イノベーションの創出

- ・県内企業の参入促進に向けて、関連企業の技術力向上と人材育成の取組を推進
- ・ILCからの技術移転、イノベーションの創出を見据え、岩手医大、岩手大、岩手県立大との連携を強化

ILCによるエコ社会の実現

- ・ILCを契機とした施設の排熱や県産木材の活用に係る産学官連携による共同研究を推進
- ・グリーンILCを具現化するための参画企業の拡大、県民理解を促進

外国人研究者等の受入環境整備

- ・外国人研究者等の生活環境整備に向けた取組を推進

交流人口の拡大、科学技術教育水準の向上

- ・海外に向けて、北上サイト(岩手)の魅力等を情報発信
- ・県内全域での機運醸成、理解を促進
- ・高校生を対象とした、ILCに関連する幅広い分野で活躍する人材育成の取組を推進

4 令和4年度の具体的な取組

- ・研究者の機材搬送に係る広域的な検討状況に応じた個別の対応方策を具体化※
- ・ILCまちづくりモデルケースの策定に向けた検討※ ※東北ILC事業推進センターと連携
- ・法令又は任意の環境影響評価実施に係る検討状況に応じた県の支援(KEKと連携)・審査体制等を検討

- ・県内企業の加速器関連産業への参入及び受注促進の支援
岩手ILC連携室に試作品評価機器やリモート会議設備等を整備
コーディネーターによる企業訪問・マッチングの強化、技術セミナーの開催
- ・ILCからの技術移転を見据えた、三大学連携による大学と企業との連携強化

- ・大学、民間企業との共同研究の推進(蓄熱吸着剤を利用した熱輸送の実用化に向けた装置の改良等を実施)
- ・ILC建設に伴い伐採が見込まれる木材資源の活用方法等について検討
- ・関係機関、企業への訪問等により、企業・団体の取組を働きかけ
- ・グリーンILCセミナーの開催、イベントへの出展、グリーンILCに関するリーフレットによるPR

- ・関係自治体と連携した国際支援オフィスの機能、体制案の検討・試案の作成
- ・外国人研究者等の子弟の教育について、ILC計画の進展に対応した具体的な受入準備工程を検討

- ・「THE KITAKAMI TIMES」やSNSによる岩手の食や観光、生活の様子などの海外への情報発信
- ・地域の特産品等を使用したPRグッズの作成
- ・小中学校での出前授業の実施
- ・高校生を対象とした講演会、科学・工学コンテスト、ILCをテーマとした探究活動等の成果発表会の実施によるILC推進モデル校の取組の推進